

令和4年度 水稻斑点米カメムシ類トラップ情報（8月上旬）

斑点米カメムシ類の本田内への侵入が増加しています。
～薬剤の最終散布から7～10日後の追加防除を検討してください～

1 発生状況

(1) アカヒゲホソミドリカスミカメ

8月上旬のすくい取り調査による捕獲数は、津軽地域、県南地域ともに平年より少なかった。性フェロモントラップでは、8月1半旬時点で本田での誘殺数が多い状況である。予察灯における誘殺数は、青森及び木造で7月6半旬、八戸で7月4半旬をピークに減少している。

(2) アカスジカスミカメ

8月上旬のすくい取り調査による捕獲数は、津軽地域で平年より少なく、県南地域では平年より多かった。性フェロモントラップでは、津軽地域において本田での誘殺数が増加傾向にあり、県南地域では本田における誘殺が確認されていない。予察灯における誘殺数は、青森、木造、八戸のいずれも平年より少なく推移している。

2 すくい取り調査（地区予察ほ）

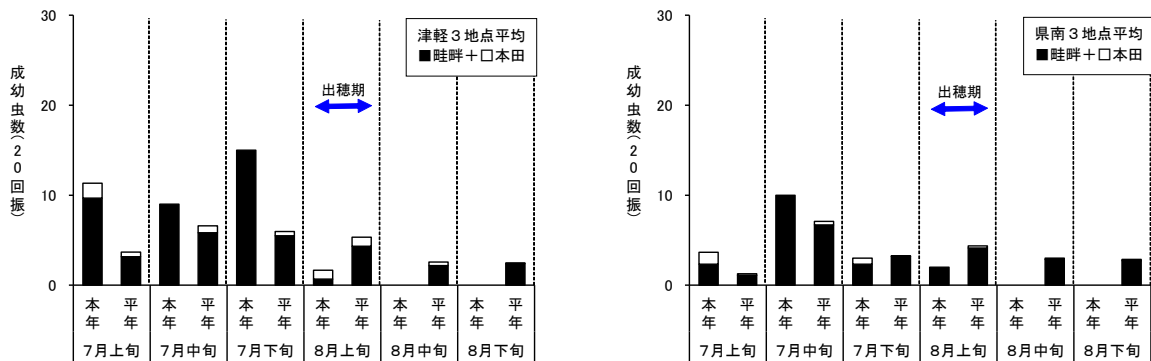


図1 すくい取り調査におけるアカヒゲホソミドリカスミカメの捕獲状況

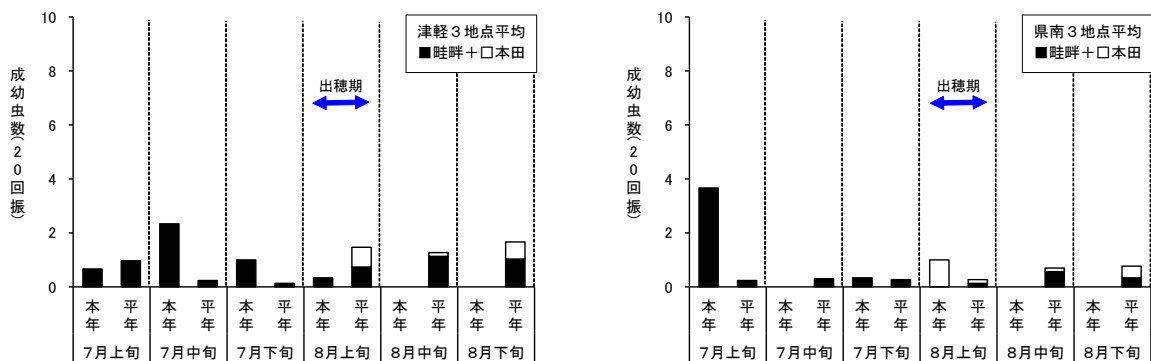


図2 すくい取り調査におけるアカスジカスミカメの捕獲状況

3 性フェロモントラップ (地区予察ほ)

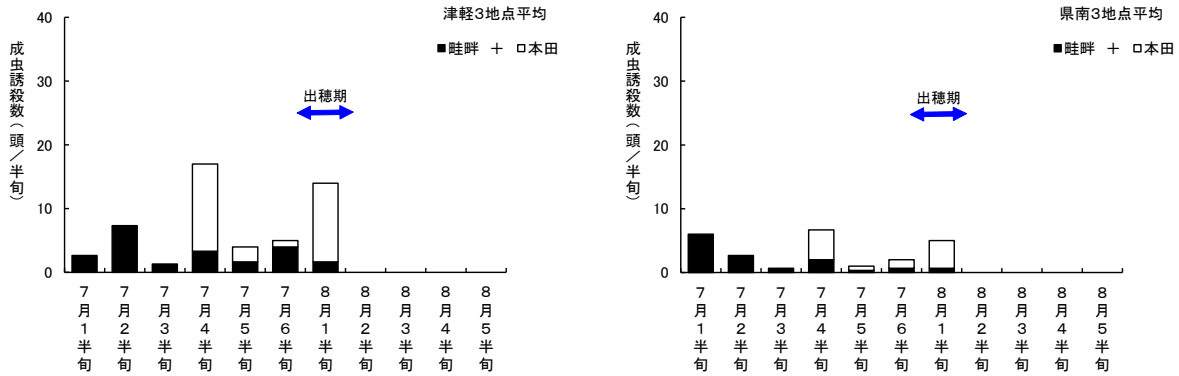


図3 アカヒゲホソミドリカスミカメの半旬別誘殺推移
注) 本田のトラップについては、7月4半旬から設置している。

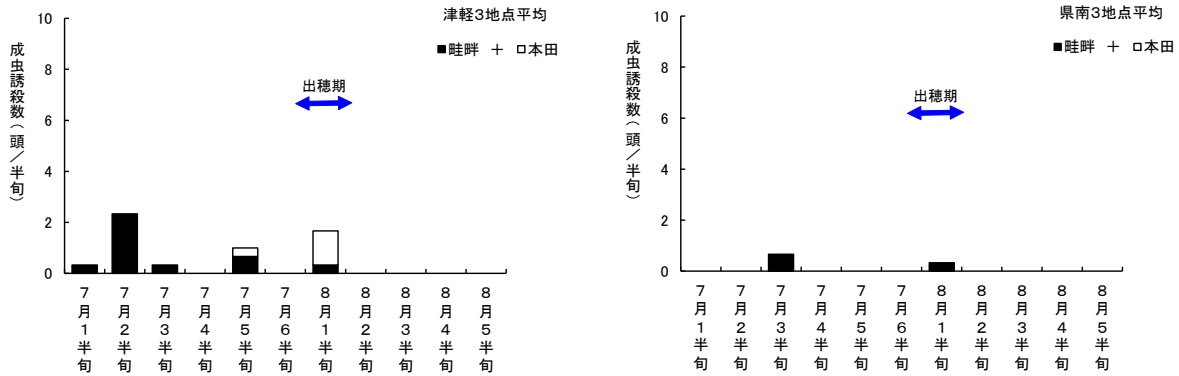


図4 アカスジカスミカメの半旬別誘殺推移
注) 本田のトラップについては、7月4半旬から設置している。

4 予察灯における誘殺数

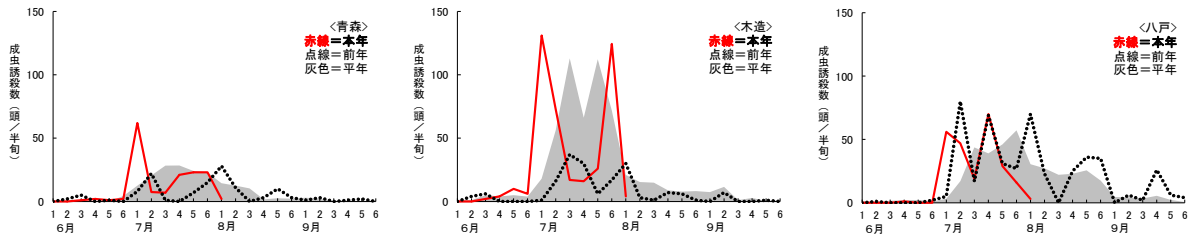


図5 アカヒゲホソミドリカスミカメの半旬別誘殺数

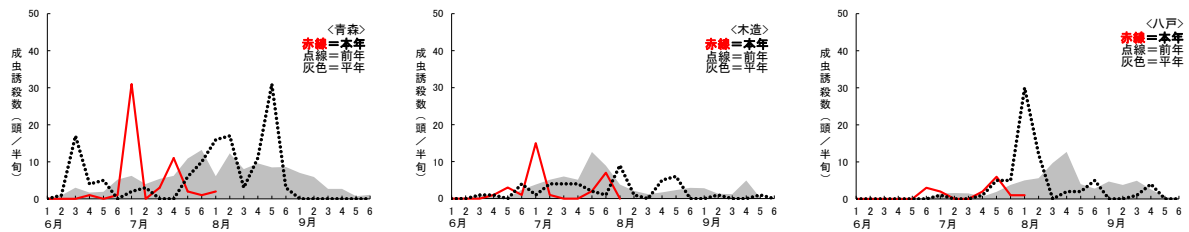


図6 アカスジカスミカメの半旬別誘殺数

県民の皆さまへのお願い
新型コロナウイルス感染拡大防止

<https://www.pref.aomori.lg.jp/koho/covid19kakudaiboushi.html>

《この情報に関する問い合わせ先》
青森県病害虫防除所 〒030-0113 青森市第二問屋町4-11-6
TEL:017-729-1717 fax:017-729-1900 担当: 技師 濱端 駿